

PPSの活用で財政軽減・実践報告・横須賀市の場合

1. 脱原発議員連盟の活動

- ・2011年5月 統一地方選挙終了後、改選された市議に呼びかけ
- ・6月20日 設立、記者会見。正式メンバー3名、協力メンバー1名。
- ・6月22日 第1回研修：議員向け
山口幸夫さん（NPO原子力情報資料室の共同代表・法政大学教授）
筒見憲三さん（株式会社ヴェリア・ラボラトリーズ代表取締役社長）
- ・6月27日 横須賀市内の天然ガスコンバインドサイクル発電所視察
- ・8月13日 第2回研修：この回より市民公開講座として位置づけて開催へ
上杉隆さん（フリージャーナリスト）
佐藤栄佐久さん（前・福島県知事）
- ・12月20日第3回研修「東京電力以外から電気を買う」
布施哲也さん（反原発自治体議員・市民連盟共同代表）
松本隆司さん（株式会社東京ガス横須賀パワー社長）
- ・2012年2月 上下水道局の下町浄化センター視察、川崎バイオマス発電所の視察
- ・2月27日第4回研修「脱原発を地域から進める為に」
山本太郎さん（俳優・活動家）

2. PPS導入に向けての脱原発議連の取り組み

- ・2011年9月議会 市長への一般質問、教育委員会・総務部への委員会質問
- ・2011年12月議会 教育委員会への委員会質問
- ・原発震災以降、継続して行政側と代替エネルギー導入を議論
- ・市民のみなさまへの脱原発に向けた代替エネルギー導入の継続的な広報啓発

3. 来年度からPPS導入に向けて横須賀市の取り組み

- ・2012年2月14日 「来年度からの電力調達入札の実施」を正式発表
対象 教育委員会所管の市立小中学校70校
削減見込み額 2000万円

4. 脱原発議連のさらなる取り組み

- ・上下水道施設での小水力発電の導入、バイオマスの利用促進、太陽熱、上下水道施設の排水と海水の温度差を利用した発電